



二輪草だより

二輪草センター主催 WG発足記念 特別講演会開催報告

平成21年2月20日(金)に外務副大臣・参議院議員 橋本 聖子 先生をお迎えして「特別講演会」を開催しました。はじめに病院長から挨拶を頂き、その後、山本 明美副センター長が「二輪草センターの活動と病児保育室開設に向けて」の報告を行いました。センターでは、20年12月に病児保育ワーキンググループを発足し会議もすでに二回行われました。セミナーの企画では、職員の意見に耳を傾けより良い施設になるよう座談会を行ったり今月には東北大学の病児施設の見学等も行い、病児保育室設立に向け少しずつ動き出し、21年度中の設立を目指しております。

次に、橋本 聖子 先生より「アスリート・国会議員、そして母として」というタイトルでご講演をいただきました。橋本先生は、オリンピック選手として華やかな舞台でご活躍されていましたが、その陰では病気に苦しみ、悩んだ時期が何度かあったとお聞きし大変驚きました。子ども時代入院した際には、病気の子ども達に関わる中で命の尊さに直面しながら、壁を乗り越えていく力強さとあきらめない情熱を持ち続けたことが、オリンピックでの栄冠と国会議員として3人のお子さんを出産し育てながら忙しい毎を送られる原動力となっているのではないかと思います。

印象に残ったエピソードとしては、国会議員が休みを取るのには決められた理由でなければならないそうですが、橋本先生が第一子をご出産される時には“出産”という項目がなく、“突発的事故”という理由で産休を取ったそうです。また、国会議員が子どもを産むのか?と風当たりも強かったようで、想像以上に大変な思いをされたと思いますが、常に明るく前向きで、情熱をもって突き進む姿に勇気と感動をいただきました。

また、外務副大臣となられた現在では中東諸国に出かけ、病院の技術の向上や人材の育成などの国際貢献にご尽力されお忙しくなられたそうですが、子育てのこと家庭のことは協力体制が素晴らしく、家族が一丸となって支えている様子が目に浮かぶようでした。

最後の学長挨拶では病児保育室設立に向けての温かいお言葉も頂き、講演会は無事終了しました。橋本先生・学長・病院長そして会場にお越しの皆様温かい応援メッセージのもと、二輪草センターは橋本先生のように壁にぶつかっても乗り越え、夢は必ず達成できるという情熱を胸に努力を続けて行きたいと思っております。

Yes, we can !



第6回 医師・看護師子育て支援セミナー

講師:長谷部 拓夢先生 旭川医科大学病院 研修医

「子供からみた、医師の子育て ～共働きでも子は育つ～」

日時:平成21年3月10日(火) 午後6:00～午後6:45

場所:遠隔医療センター 研修室(外来棟3階)

対象:全職員(休職中の方も含む)・学生

参加ご希望の方は二輪草センターまで電話・メールにてご連絡ください。
(申し込み締め切り3月9日) 当日の飛び入り参加も可能です。

■病児一時預かり室・バックアップナース利用状況■

[1月20日～2月20日までの利用状況]

病児一時預かり室・・・登録者 16名 利用回数 1回

バックアップナース・・・活動回数 6回

(病児一時預かり室・・・全職員がご利用になれます)

センター職員紹介

二輪草センター復職支援相談員(非常勤医師)

堀 仁子先生

復職部門のサポートを行います。現在、東京在住ですが他大学の復職や子育てに関する取り組みなどの調査や、二輪草センターの広報活動など幅広い活動を行っています。二輪草センターホームページにて「東京特派員コラム」を近日開設予定です。どうぞお楽しみに!

今後の日程

2月27日(金) 東北大学病院病後児保育室施設見学

3月10日(火) 第6回医師・看護師子育て支援セミナー

3月17日(火) 第3回病児保育WG会議開催

*二輪草だより発行

二輪草だより・その他のお問い合わせ

旭川医科大学 二輪草センター
(復職・子育て・介護支援センター)

〒078-8510

北海道旭川市緑ヶ丘東2条丁1目1-1-1

TEL: 0166-69-3240 (サンニンヨレ)

FAX: 0166-69-3249

E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧ください。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>

「義理チョコに 義理でお返し やめたいね」
(投稿者 無駄遣い撲滅委員会)

「愛のムチ ほんとの愛と いつわかる」
(投稿者 顔は鬼でも心は天使)

皆様からの投稿お待ちしております。来月のテーマ「卒業」(締め切り3月20日)

今月の川柳テーマ「愛」